

氷点カレッジ 2025 受講生募集

主催  MIURA
AYAKO
LITERATURE
MUSEUM

三浦綾子記念文学館

北海道旭川市神楽 7 条 8 丁目 2 番 15 号 電話 0166-69-2626



楽しんで学べる 4 つのコースと、豊富な課外活動などをご用意してお待ちしております

三浦綾子文学とその作品世界を通して、心を豊かにする生涯学習プログラムです。ぜひご参加ください。お待ちしております。

氷点カレッジは、三浦綾子文学とその作品世界を通して心を豊かにする生涯学習プログラムです。2021 年、コロナ禍の折、当文学館として何か社会のお役に立てないかと考え動画配信をしたのが、氷点カレッジの始まりでした。

あれから数年が経ち社会の状況も変化して、文学が果たす役割も見直されてきています。三浦綾子の紡いだ作品群が人々の生きる力になり続けていることをふまえ、当文学館の使命として、今こそ三浦綾子文学を広く深くお伝えしようと新しいかたちで取り組むことにいたしました。

ぜひご参加ください。心からお待ちしております。

【受講のお申し込み方法】

お申し込み用紙にご記入のうえ、下記へお送りください

メール→ 2025@miura-edu.com FAX → 0166-69-2611 郵便→当文学館事務局

(※ 道新コースのみ、旭川道新文化センター 0166-25-8806 へお願いいたします)

お申し込み用紙の到着後、ご請求書を郵便でお送りいたします。

ご入金確認後、受講者向けの案内書と受講証、資料類を郵便でお送りいたします。

【各コースのご案内】



暮らしコース

三浦綾子作品で気づく、暮らしのヒント
各テーマに沿った三浦綾子作品を取り上げて解説します。

〈三浦文学案内人養成講座 夜間部 A〉

三浦綾子作品を取り上げ、そこに込められたテーマとメッセージをご一緒に見出しながら、暮らしのヒントになることを学んでいこうという内容です。

三浦綾子は、「人はいかに生きるか」を追求し、精神性の高い作品を多く残しました。「ひかりと愛といのち」であらわされるその主題を共に学ぶことで、新たな気づきが得られるのではないかと思います。それらを暮らしの中で生かせるならば、きっと心豊かな生活につながることでしょう。人間関係のこと、自分自身のこと、家族のことなど、気になっていることがありましたら、ぜひご参加ください。

木曜日 18時15分～19時45分
各90分×月2回
MMP：2回で4

講師：難波真実（当文学館事務局長）
受講料：月額3,500円（税込）〈前払い〉
※部分受講OK

開講月	開講日(木)	お話のテーマ
4月	10、24	自分の人生を探す旅
5月	15、29	孤独とどうつき合うか
6月	12、26	人をゆるすということ
9月	11、25	喜びも哀しみも共に
10月	16、30	時の流れを意識する
11月	13、27	育つ育てる足がかり
12月	11、18	希望は失望に終わらず
1月	15、29	これが私の生きる道
2月	12、26	聞く、聴く、効く
3月	12、26	目を上げて生きる



深堀りコース

三浦綾子文学で味わう、文章表現の実例
三浦綾子作品の事例を解説し、文章を深く味わいます。

〈三浦文学案内人養成講座 夜間部 B〉

三浦綾子は、1964年に『氷点』でデビューし、35年間の執筆生活で130もの作品を世に送り出しました。うち、55作が小説です。

この講座では小説作品のいくつかを分析し、物語の構造や文章表現の実例を詳しく見ていきます。随所に施された工夫を知ると、物語の面白さをより一層味わえることでしょう。

人気作家として第一線を走り続けた秘訣が少し分かるかもしれません。

三浦綾子文学を文章表現の観点から詳細に深く学んでみたい方におすすめします。

火曜日 18時15分～20時15分
各120分×合計12回
MMP：1回で4

講師：難波真実（当文学館事務局長）
受講料：1回3,000円（税込）〈前払い〉

開講日(火)	お話のテーマ
[5月] 13、20、27	・三浦綾子文学の概要 ・物語全体の構造例
[6月] 10、17、24	・文章の構造と工夫 ・名詞の使い方
[11月] 4、11、18	・オノマトペの使い方 ・キャラクター分布
[12月] 2、9、16	・会話文の使い方 ・自伝とファミリーヒストリー



通信添削コース

文章表現の実践

受講生が執筆した文章を読んで、個別に助言をします。

本来、文章は自由に書いてよいものですが、だれかに「読んでもらいたい」「伝えたい」ということを意識するなら、読んでもらえる、伝わる文章にする必要があります。

でも、自分では書けているかどうかよく分からない。そんな時、だれかに確かめてほしくありませんか？ そのための添削講座です。

お書きになっている内容に応じて、文章の意味や語句の確認などを助言として書き込んでお返しします。

WORDあるいはPDFファイルなどでお送りください（手書き原稿も可）。

メールか、郵便による添削
（※FAXは不可）
MMP：1回で4

講師：難波真実（当文学館事務局長）
受講料（添削3回）：
15,000円～50,000円
（税込）〈前払い〉

添削期間	添削できる範囲
4月～1月	[字数] 20,000字まで (原稿用紙50枚) [種類] 随筆・手記 読書感想文 朗読用台本 物語(創作)

〔おことわり〕

※この添削は、試験の合格や賞の入選などの指導を目的とするものではありません。
※原稿を受け取ってからお返しするまでに1ヶ月程度かかることもございます。

以上、あらかじめご諒承ください。

オンライン配信&見逃し配信もあります

お申し込みになられた回は、オンラインでも受講可能です。
また、見逃し配信もご用意いたします（さかのぼっての受講も可能です）。
（オンライン配信はLINEを使用します。見逃し配信は動画のリンクです）



道新コース

旭川道新文化センター

〈三浦文学案内人養成講座 昼間部〉

「三浦綾子文学の世界を知る」講座 講師：田中綾館長、森下辰衛特別研究員、ほか
第4水曜日14時～15時30分 各期6回ずつ 合計12回（MMP：1期につき12）

※このコースのみ、お申し込みは旭川道新文化センター 0166-25-8806 へお願いします。

※このコースは、オンライン配信および見逃し配信はございません。

【受講生対象の課外活動(無料)】



特別講座

各界の教授による講義

専門的見地からの講義をおこないます。

講師：田中綾館長、大矢二郎副館長、ほか MMP：各 2

日程および会場等が決まり次第、受講生にご案内します



読書談話室

LINE(ライン)によるオープンチャット

三浦綾子文学全体の話題のほか、作品別のトークルームなど、三浦綾子文学にまつわる様々な情報をお互いに共有できる場を提供します。

スマホなどで参加 MMP：なし

受講のお手続き完了後にリンクをお伝えします



収蔵庫見学

三浦綾子記念文学館収蔵庫(1と2)の見学

当文学館の収蔵庫内を案内します。

各回定員 10 名程度 (予約先着順) MMP：各 1

案内説明：難波真実 (当文学館事務局長) 持ち物：白手袋(軍手可)

実施日時

- ① 6 月 25 日 (水) 13:00 ~ 14:00
- ② 6 月 28 日 (土) 13:00 ~ 14:00
- ③ 7 月 23 日 (水) 13:00 ~ 14:00
- ④ 10 月 4 日 (土) 13:00 ~ 14:00
- ⑤ 10 月 25 日 (土) 13:00 ~ 14:00
- ⑥ 12 月 24 日 (水) 13:00 ~ 14:00

※できるだけ広く、多くの皆さまに機会を提供したいため、遠方からのご予約を優先させていただく場合があります。



三浦綾子文学ラリー

三浦綾子文学にまつわる 3 つのラリー

三浦綾子文学ゆかりの地や北海道の地域文化に触れる街ぶら散歩、ファン仲間との交流、記事の収集などの情報を提供します。

ご自分のノートやスクラップ帳での収集

MMP：1 点につき 1

MMP に認定されるもの

- ・スタンプラリー (文化施設、駅、ほか)
- ・おぶん
・押し文カードラリー (ファン仲間、お店、ほか)
- ・スクラップラリー (新聞記事等)

※対象となる施設やお店等のリストは随時お知らせします。
※スタンプの押印は、お店や施設のルールを守り、ご迷惑にならないようお願いいたします。

【受講証について】

受講のお手続き完了後、下図のような受講証をお送りします。



白無地の欄には、写真やイラストを貼るなどして、ご自分ならではの受講証として、楽しみながらお使いください。

一般的なカードサイズ(86 × 54mm)です。

エムエムピー

【MMP について】

受講内容に応じて、氷点カレッジの「ミウラ・ミュージアム・ポイント(MMP)」を認定し、獲得されたポイントの累積数に応じて称号の免状を発行いたします。

受講生の皆さんには、4 月頃に認定ポイント数をお知らせいたします。

称 号	獲得ポイント
Great (グレート)	25 MMP
Excellent (エクセレント)	50 MMP
Amazing (アメイジング)	100 MMP

第 1 回免状授与式は、
2026 年 6 月 13 日 (土) を予定しています。
会場：三浦綾子記念文学館

実施要項 は、こちらです

下記のページで公開しています。
<https://www.miura-edu.com/hc2025/>
スマホの方は QR コードをお使いください。





氷点カレッジ 受講お申込

右記に必要事項をご記入の上、FAX、郵便、メール、LINE で事務局にお送りください。

FAX 0166-69-2611

〒 070-8007

北海道旭川市神楽7条8丁目2番15号

2025@miura-edu.com

LINE も便利です
ぜひご利用ください →



当文学館使用欄

ご受講者		ふりがな お名前
ご住所		〒 () 都・道・府・県
電話番号		
コース	開講日時とテーマ (後日の追加申込みも可能です) (見逃し配信であれば、さかのぼっての受講も可能です)	受講希望 (○印)
暮らし 夜間部 A	4月 10日(木)、24日(木) 「自分の人生を探す旅」	
	5月 15日(木)、29日(木) 「孤独とどうつき合うか」	
	6月 12日(木)、26日(木) 「人をゆるすということ」	
	9月 11日(木)、25日(木) 「喜びも哀しみも共に」	
	10月 16日(木)、30日(木) 「時の流れを意識する」	
	11月 13日(木)、27日(木) 「育つ育てる足がかり」	
	12月 11日(木)、18日(木) 「希望は失望に終わらず」	
	1月 15日(木)、29日(木) 「これが私の生きる道」	
	2月 12日(木)、26日(木) 「聞く、聴く、効く」	
	3月 12日(木)、26日(木) 「目を上げて生きる」	
深掘り 夜間部 B	5月 13日(火) 「三浦綾子文学の概要と物語の構造例」	
	5月 20日(火) 「文章の構造 その1 (主語・述語)」	
	5月 27日(火) 「文章の構造 その2 (漢字・かな)」	
	6月 10日(火) 「名詞その1 (人名、書名、作品名等)」	
	6月 17日(火) 「名詞その2 (地名、店名、交通等)」	
	6月 24日(火) 「名詞その3 (気象、食物、音楽等)」	
	11月 4日(火) 「オノマトペ その1」	
	11月 11日(火) 「オノマトペ その2」	
	11月 18日(火) 「キャラクター分布」	
	12月 2日(火) 「会話文 その1 (人間関係と距離感)」	
12月 9日(火) 「会話文 その2 (物語を動かす力)」		
12月 16日(火) 「自伝小説とファミリーヒストリー」		
コース	字数の範囲と受講料 (3回分・税込) (後日の追加申込みも可能です)	受講希望 (○印)
通信添削	2,000字まで (原稿用紙 5枚まで) 15,000円	
	5,000字まで (原稿用紙 12枚半まで) 20,000円	
	10,000字まで (原稿用紙 25枚まで) 30,000円	
	15,000字まで (原稿用紙 37枚半まで) 40,000円	
	20,000字まで (原稿用紙 50枚まで) 50,000円	